

TAKE FREE



医療法人清和会長田病院

あなたの生命のそばにいつも私たちはいます



2026.1

Vol.106
NAGATA HOSPITAL



「病院のその先へ。
地域と共に創る、新しい病院のカタチ」

患者さんにもスタッフにも癒しを
ワンパンで時短！ヘルシー豆乳チョコプリン
株式会社 乗富鉄工所





—はじめに

新しい年を迎える、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は新しい年の幕開けとして、木下院長と各分野の専門スタッフが、現状の取り組みや今後の展望について語り合いました。新春にふさわしい、明るい未来への希望に満ちた対談をお届けします。

—顔の見える連携で、地域全体を一つのチームに

木下院長(以下木下):本日はお集まりいただきありがとうございます。「地域と共に生きる医療」をテーマに、皆さんとお話しできればと思います。早速ですが、最近の地域と



の連携について、現場ではどのような変化を感じていますか？

石橋専任科長(以下石橋):地域包括ケア病棟では退院支援に力を入れているのですが、最近とても嬉しいことがありました。退院された患者さんやご家族から、病棟に直接「今こんな症状だけど、どうしたらいいか」といった相談の電話がかかってくるようになったのです。また、他の医療機関や施設との垣根も低くなってきたと感じます。

木下:当院がを目指す地域包括ケア病棟の理想的な姿に近づいているということですね。顔の見える関係ができる、地域の相談窓口になり始めている証拠だと思います。リハビリの現場ではいかがですか？

岡田理学療法士(以下岡田):私は訪問リハビリに19年間携わっていますが、最近、看護師さんなどが退院前後の訪問指導で地域に出る機会が増え、病院の地域在宅支援チームが充実していることを実感しています。地域で活動する私たちにとって、とても心強く感じています。

石橋:退院前訪問では、ご自宅での生活の課題やご家族の介護力などを、ケアマネジャー、福祉用具業者などと

専門的視点から話し合います。例えばリハビリスタッフから「手すりはこの位置、このお風呂場ならこの入浴チェアがいい」といった助言があると、適切な用具を選べます。事前に準備を整えることで、退院後すぐにスムーズな生活を始められるのが強みです。

江崎看護部長(以下江崎): 患者さんとご家族の意向を聞きながら皆が話し合う光景は、患者さんやご家族にとって、自分たちのことを真剣に考えている、患者さん中心のケアをしているというメッセージになりますね。

一 地域が抱える課題と、病院にできること

木下: 連携が深まる一方で、地域が抱える課題も見えてきているのではないかでしょうか。江崎さん、現在取り組んでいる活動についてお聞かせいただけますか。

江崎: はい。私は今、柳川市の行政、介護事業所、医療機関、学生の皆さんと共に、認知症になつても誰もが自分らしく暮らしていける町づくりを目指すための「柳川だつてんすみよか研究会」に参加しています。活動の中で、認知症と診断された後、患者さんは引きこもり、社会との繋がりが遮断されていくというケースも多いと聞きます。

木下: 高齢者のコミュニティは、だんだん狭くなってきてる感じです。こちらからどんどん入っていかないと、助けを求めている声に気づけないかもしれません。

江崎: 本当にそう思います。一人でどうしていいか分から



なくなり、生きる気力を失ってしまう前に気づいてその方の尊厳を守りたい。これは病院だけでは難しく、民生委員の方など地域の色々な方と一緒にすることが理想です。

石橋: そういう地域との繋がりを作る役割の人が、病院内にいてもいいのかもしれませんね。

一 病院の枠を超え、地域の健康と希望を支える

木下: 院内での治療にとどまらず、地域の皆様の健康維持に貢献することも、私たちの重要な使命です。何か具体的な取り組みはありますか？

長瀬検査科長(以下長瀬): 地域の公民館などに出向き、講義やリハビリスタッフによる体操指導をする「寺子屋健康塾」を行っています。また、「断らない救急」を掲げ、救急隊と連携し受け入れ体制を強化しています。



左から石橋専任科長、江崎看護部長、木下院長、長瀬検査科長、岡田理学療法士

救急搬入の連絡が入ると、私たち検査技師もすぐに救急室にスタンバイし、迅速な検査と診断、治療へと繋げることで、地域の皆様の安心に貢献できると考えています。

木下:リハビリ科では、がん患者さんに対するリハビリにも力を入れていますね。

岡田:はい。治療の合間にリハビリを行うことで、体力を維持し、また元の生活に戻るための前向きな気持ちを支えることができます。「もう治療法はなく、家に帰るだけ」と諦めていた方が、リハビリによって「実はまだやりたいことがあるから家に帰るんだ」という希望を取り戻されることもあります。人生をより豊かにするためのサポートであり、まさに希望そのものだと感じています。

—誰もが気軽に集える「憩いの場」へ

岡田:外来リハビリ患者さんのご家族は、1時間近く待ち時間を持て余すことがあります。院内に誰もが気軽に立ち寄れるカフェのような場所があれば、時間を有効に使え、リハビリで作った作品を展示したり地域の方が集える素敵な空間になるのではないかでしょうか。

江崎:患者さんだけでなく、ご家族もほっと一息つける「憩いの場」は、まさに誰もが必要としている場所だと



思います。気軽にお茶を飲みながら交流できる場を病院がサポートできないかと模索しています。病院は診断がつく「入口」の場所だからこそ、その方が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる場へと繋ぐ役割があります。

岡田:リハビリが「何かをやらされる」のではなく、「好きなことができる」場になれば、もっと意欲に繋がるはずです。グランドゴルフや畠仕事など、趣味がリハビリになり楽しみになる、そんなコミュニティを作れないかと考えています。

—まとめ:令和8年、そしてその先へ

木下:「長田病院のスタッフは、患者さんだけでなく家族のことでも心配してくれますね」という声をいただくことがあります。当院の理念がしっかりと根付き、院内にとどまらず地域住民の皆様を支える大きなチームの一員であるということを皆が自覚し実践している結果だと思います。

病気の早期発見や治療はもちろんのこと、その人らしい「しあわせ」を支えるために、病院の枠を超えた取り組みをさらに発展させていきましょう。令和8年を迎えて、そしてその先も、地域と共に歩む病院であり続けたいと願っています。本日はありがとうございました。



患者さんにもスタッフにも癒しを

今回は、訪問リハビリテーションを中心に日々患者さんのケアを行なっておりながら、新しいことにも積極的にチャレンジを続けている理学療法士、岡田明子さんにお話をうかがいました。



地域とつながる訪問リハビリ

長田病院の訪問リハビリに従事して今年で19年目になる岡田さんは、病院を飛び出し、地域の皆さんの生活を応援できることに日々やりがいを感じています。訪問リハビリは、自宅という生活の場で、その人でのける力を引き出し、生活の質(QOL)の向上を目指します。

最近では、言語聴覚士(ST)によるリハビリも加わり、「食べる」「飲み込む」「話す」といった機能面の支援も充実しています。地域の在宅支援チームと連携しながら、ご家族の思いも大切にし、その人らしい暮らしを共に支えています。



訪問リハビリ

アロマの力をプラスした新しいリハビリ

2025年7月からは、岡田さんを中心としたリハビリスタッフによるアロマを取り入れる試みを始めました。入院・外来および訪問リハビリの患者さんで、医師よりリハビリ指示のある方を対象としています。香りと塗るケアを組み合わせることで、心身の緊張や苦痛を和らげながら、前向きにリハビリに取り組めるようサポートしています。患者さんやご家族からは、「ミントの香りで呼吸が楽になった」「むくみやしびれが減り、体が動かしやすくなった」「香りがよくて介護している側も癒されます」といった声をいただいています。心も体もほぐれ、リハビリが楽しくなる新しい取り組みです。



アロママッサージ

スタッフにも「心と体の癒し」を

岡田さんは、患者さんだけでなくスタッフにも癒しをもたらしたいとの思いから、職員向けの「心と体の癒しクラブ」を創設しました。外部講師を招いてのヨガ教室のほか、ハンドメイド、アロマクラフト、コーヒー教室など、メンバーの得意分野を活かしたプログラムを行っています。これにより、趣味の共有や新しい興味の発見にもつながり、職種を越えて様々なスタッフが交流し、心と体を整える時間を過ごすことができ好評を得ています。今後は作品の文化祭出展も予定し、「地域の方々とのつながりを広げながら、笑顔と癒しを届けていきたい」と更なる展望を考えています。



桐のハートクラフト

岡田 明子

リハビリテーション科
理学療法士 アロマセラピスト

Message

病院が掲げる目標である「しあわせにふる里に生きる」のもと、那人らしく安心して暮らすことができるよう、これからもサポートを続けていきます。



カラダにやさしい 健康レシピ

管理栄養士が体に
良いお料理を紹介

ワンパンで時短！ ヘルシー豆乳 チョコプリン

純ココアに含まれるカカオポリフェノールには抗酸化作用があり、老化防止、血行促進、冷え改善などの効果が期待できます。また、ココアの食物繊維は腸内の善玉菌を増加させ、豆乳のオリゴ糖は腸内細菌のエサになり腸内環境をサポートする働きもあります。

ココアも豆乳も鉄分を含むので、貧血予防にも効果が期待できます。卵を使わず米粉で固めるので、アレルギーの方でも安心です。

材料(4カップ分)

豆乳または牛乳…300g
米粉……………25g
砂糖などの甘味料…25~30g
純ココア※…………10g

※ミルクココアは砂糖やミルクが入っているため、純ココアを使用。または抹茶大さじ1



作り方動画は
こちら



作り方



米粉、純ココア、砂糖(今回はラカントを使用)を混ぜておく。
直接鍋に入れてもOK



ダマにならないように少しづつ①と豆乳をまぜながら鍋に入れる。



②をへらで混ぜながら中火～弱火で加熱し、とろみがついてきたら火を止める。固めが好みの場合はどうっとしてから止める。



プリンカップやシリコン型などに入れてラップをし、冷蔵庫で冷やし固める。



お好みでカップのまま、または器に出して、ココアパウダー、フルーツ、生クリームなどを添えて完成。



株式会社 乗富鉄工所

水利施設からアウトドアまで発想と
技術で世界を繋ぐメタルクリエイター



[住 所] 〒932-0806 福岡県三橋町柳河934-4

<https://noritetsu.com> (乗富鉄工所)

<https://noritetsu.thebase.in/> (ノリノリプロジェクト)

<https://noritetsu.myshopify.com/> (PLUST)

[電話番号] 0944-73-6389 / 0944-73-6179 (FAX)

[S N S] Instagram



長年の金属加工のノウハウと「ものづくりを楽しみたい」という熱意から、『ノリノリプロジェクト』を立ち上げられました。このプロジェクトからは、職人さんのアイデアを活かしたオリジナルのキャンプ用品などが生まれ、全国的に注目を集めています。ここで生まれた焚火台を使った体験ができる、焚き火イベント「TOMARIGI」も開催されています。

さらに、地域との繋がりを非常に大切にされていることも特筆すべき点です。毎年、工場の敷地を開放して『ツクリュフェス』を主催されており、普段触れる事のない溶接体験などを通して、子どもから大人までが、ものづくりの面白さを体感できる場を提供されています。

株式会社乗富鉄工所は、確かな技術力で地域の安全を守り、「開かれた町工場」として、新しい活動を通じ交流と賑わいを深めてくださる、私たちにとって欠かせない大切なパートナーです。

また、乗富鉄工所の魅力は、その技術を新しい分野にも応用されている点です。

医療安全対策研修会／ 感染対策地域連携セミナー

10月17日(金)、医療安全対策研修・地域連携セミナーを実施しました。

「抗菌薬・消毒剤取り扱いの正しい知識『点滴穿石』」をテーマに、久留米大学の酒井義朗先生、三浦美穂先生にお越しいただき講義をしていただきました。講義はZoomでも配信し、当院のスタッフだけでなく、近隣の医療機関や介護事業所の皆さんにも多数ご参加いただきました。



質とアドボカシー向上報告会／ ケアの質とCS向上報告会 2025

10月18日(土)、医療法人清和会の研究発表会「質とアドボカシー向上報告会／ケアの質とCS向上報告会 2025」を開催しました。口演10題、ポスター10題がエントリーし、それぞれ日頃の業務の中で改善に取り組んだ事例などについて

検証し発表しました。なお、昨年の上位2演題は、10月に北海道で行われた全日本病院学会にて同内容を発表しました。



緩和ケア病棟「つなぎ手の会」

11月13日(木)、緩和ケア病棟にて遺族の方をお招きして「つなぎ手の会」を開催しました。ハーモニカ奏者の岩石功さんによる素敵な演奏も相まって、参加者の皆さんもスタッフも涙を堪える場面もありましたが、心温まるひとときとなりました。スタッフ一同、ご家族のお元気そうな姿を拝見でき安心と元気をいただきました。



長田病院の今を皆さんにお届けします！



instagram

COPD啓発イベント

11月19日(水)の世界COPDデーに、COPD(慢性閉塞性肺疾患)についてより多くの方に認知し、今できる予防に取り組んでいただくための啓発イベントを1階ラウンジにて実施しました。肺年齢測定や禁煙相談のほか、リハビリ体操やアロマコーナーも設け、多くの方が参加されました。今回は杉森高等学校看護専攻科の皆さんにもご協力いただき、展示製作や参加者への声かけなど頑張ってくれました。



緩和ケア学術講演会

11月28日(金)、柳川緩和ケア学術講演会を当院多目的会議室にて開催し、樋口副院長によるがん疼痛の薬物療法についての講演および緩和ケア病棟看護師による症例発表などを行いました。緩和ケア病棟を始め院内スタッフ、および近隣医療機関の皆さんにも多数ご参加いただきました。



マイナ保険証に切り替わりました

マイナ保険証について

2025年12月2日以降、マイナ保険証に切り替わり、従来の健康保険証は使用できなくなりました。現在、当院を受診する際に利用できる保険資格の確認方法は、以下のとおりです。

なお、一部の医療費受給者証は引き続き窓口での提示が必要ですのでご持参ください。

保険資格の確認方法

- ①マイナ保険証
- ②資格確認書
- ③スマートフォン



マイナンバーカードをマイナ保険証として利用するには、事前に登録が必要です。

保険者から交付された「資格確認書」。

事前に健康保険証の利用登録およびマイナポータルからの設定が必要です。

以下の方法では確認できません



関連事業所からのおしらせ

当院と連携し患者さんをサポートする関連事業所からのおしらせです

サービス付き高齢者 向け住宅 ピオニー

新年明けまして
おめでとうございます。



高齢者向け住宅ピオニーでは随時資料請求・見学を行っています。

生活に不安がある方などご検討ください。

手作り料理が食べられますよ。季節に応じたイベント食も行っています。

お気軽にお問合せ下さい。

ピオニー 0944-75-8320

柳川市三橋町今古賀210-2
(三橋長田医院併設)



グループホーム つくだ

新年あけまして
おめでとうございます。



旧年中は、当グループホームの運営にあたり温かいご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。お陰様で、本年3月をもちまして開設20周年を迎える事が出来ます。

本年も入居者様お一人おひとりの生活が安心で穏やかなものとなりますよう、職員一同、より一層努めてまいります。また、入居者様の「やりたいこと」に目を向けて、サポートしていきたいと考えております。

皆様にとりまして、健康で笑顔あふれる一年となりますようお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



● 訪問看護ステーション 花水木

お申し込みは、訪問看護ステーション又は、主治医、ケアマネジャーにご相談下さい。

介護老人保健施設 シャンティ

旧年中は格別のご高配を賜り、誠に有難うございました。

昨年からデイケアでは模様替えを行い、自主訓練スペースでの運動や大型テレビを設置しました。またAIトルトによる歩行解析やIn Bodyを用いて体組成測定を行っています。食事、運動、交流、レクレーションで心身の健康につなげたいと思います。

シャンティも創立28年になり、毎年工事が続いています。さっそく1月から浴室工事が始まります。特にデイケア利用者、ご家族には入浴中止や回数調整のため大変ご心配、ご負担をおかけしました。春からは新しいお風呂が利用できる予定です。楽しみにして下さい。

今年が皆さんにとって素晴らしい年になりますよう祈念し年始の挨拶といたします。



デイサービスからたち (認知症対応型)

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。昨年は、外出の機会も多く設け利用者の方々の笑顔をたくさん見ることができました。

今年も利用者の皆様が多くの経験ができるよう行事を計画しています。

利用者の方々、職員の笑顔があふれ笑い声のたえない【デイサービスからたち】を目指していきます。



● 長田病院 ケアプランサービス

居宅介護サービス等ご利用の際、お気軽にご相談下さい。



医療法人 清和会 関連事業所

三橋長田医院 サービス付き高齢者向け住宅 ピオニー

〒832-0823
福岡県柳川市三橋町今古賀 210-2
TEL:0944-72-4171
TEL:0944-85-8320 (ピオニー)



介護老人保健施設 シャンティ

〒839-0242
福岡県柳川市大和町豊原 521-7
TEL:0944-72-3508



instagram

グループホーム つくだ

〒832-0051 福岡県柳川市佃町 793-1
TEL:0944-75-6330



訪問看護ステーション 花水木

〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 523-1
TEL:0944-75-1270



長田病院地域ケアステーション

クローバーハウス

〒832-0059 福岡県柳川市下宮永町 624-8



住宅型有料老人ホーム アイリス

TEL:0944-75-1180

デイサービスからたち(認知症対応型)

TEL:0944-75-6310

ヘルパーステーション 椿

TEL:0944-75-1170

長田病院ケアプランサービス

TEL:0944-72-5390

医療法人 清和会 長田病院

〒832-0059
福岡県柳川市下宮永町 523-1
TEL:0944-72-3501
救急告示病院



instagram



Facebook





外来担当医一覧

令和8年1月1日現在

	月	火	水	木	金	土
午前	肝臓・消化器	森田 恭代	森田 恭代		森田 恭代	森田 恭代
	消化器		新上 浩司 (第1・3週) 馬場 活嘉 (第2・4・5週)	平田 和之 岡本 有貴(第1週) 池添 清彦(第3週) 担当(第2・4・5週)	高田 珠里	杉山 元 (第1・2・4・5週)
	呼吸器	木下 正治 木村 誠二	木下 正治 高木 怜子	木下 正治	宮原 尚文 嶋田 知生	木下 正治 渡邊 真之
	循環器	西 義勝	西 義勝	西 義勝	西 義勝	西 義勝
	糖尿病	永嶋 美穂	永嶋 美穂	石橋 興介	於保・永嶋	
	腎臓		實吉 帝奈	長田 晓子	松元 貴史	
	脳卒中・脳神経		今居 達也	坂井 英生		
	リウマチ・膠原病				牛山 理(第3週)	牛山 理(第1・4週)
	血液			青山 一利		
	緩和ケア		樋口 英一		樋口 英一	
	アレルギー	木下 正治	木下 正治	木下 正治	木下 正治	
	健診・内科	島松 文恵	江森 幹子	江森 幹子	江森 幹子	
午後	消化器	担当		平田 和之		久賀 征一郎 杉山 元(第1・2・4・5週)
	呼吸器	木村 誠二 嶋田 知生		米光 純子		鶴崎 聰俊
	糖尿病	於保 美千代	於保 美千代	於保 美千代		森田 恵子
	脳卒中・脳神経	西坂 慎也	今居 達也	坂井 英生		西坂 慎也
	リウマチ・膠原病				牛山 理(第3週)	
	血液			青山 一利		
	アレルギー			米光 純子		
	健診・内科		江森 幹子(第1・4週)			
内視鏡・胃	長田 修一郎	長田 修一郎	吉村 壮平	岩井 健太郎	大谷 顕史	日高 仁
	内視鏡・大腸	長田 修一郎	河野 弘志 長田 修一郎	吉村 壮平	鶴田 修(第2・4週) 岩井 健太郎	大谷 顕史
	内視鏡・大腸	長田 修一郎				日高 仁

※予約制や時間が異なる場合がありますのでホームページをご参照ください。都合により変更になる場合もあります。詳しくはお問い合わせください。

診療科

内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、胃腸内科、肝臓内科、アレルギー科、人工透析内科、放射線科、老年内科

受付時間 午前／8時30分～11時30分

午後／1時30分～4時30分

休診日 日曜・祝日・8/15・12/31・1/1～1/3

※急患はこの限りではありません

※時間外・休診日については、救急外来にて24時間体制で対応します。

詳細は
こちら